



避難所運営指導者養成講座

9月1日、笠松中央公民館で自主防災会長や防災士の皆さんを対象に、避難所運営指導者養成講座を開催しました。

清流の国ぎふ防災・減災センターコーディネーターの西田 重成氏を講師に迎え、災害時の避難所の実情を伺った後、避難者カードを使って避難所運営の模擬体験を行いました。

参加者の皆さんは、避難者への対応方法などを真剣に考え、災害時の自主的な避難所運営の重要性を再確認されました。

災害時を想定して



避難所運営の模擬体験の様子

これからもお元気で



笠松体操を実践する皆さん(敬老のつどい)



美味しい懐石料理で長寿をお祝い(敬老会)

敬老のつどい・敬老会

9月17日に笠松中学校屋内運動場で、75歳以上の方を対象に、敬老のつどいを開催しました。岐阜羽島警察署による交通安全講話では、交通安全・事故防止に対する理解を深めることができました。また、来場された皆さんで介護予防のための「笠松体操」を行い、会場中が笑顔にあふれました。引き続き行われた歌謡ショーでは、演歌歌手の山本 さつきさんが「尾張のおんな」などを披露され、会場は大いに盛り上がりました。

また、9月19日には88歳の方28人を笠松中央公民館に招待し、敬老会を開催しました。広江町長や来賓の方が「いつまでもお元気で長生きしてください」とお祝いの言葉をかけられました。出席された皆さんは、懐石料理に舌鼓を打ちながら終始和やかに歓談され、楽しいひとときを過ごされました。

おめでとうございます

内閣総理大臣から長寿の祝状と銀杯

今年度、満100歳を迎えられる馬淵 文子さん、加藤 栄さん、進 禎子さん、加藤 鉄子さん、安藤 富枝さんを広江町長が訪ね、内閣総理大臣からの祝状と銀杯を伝達し、長寿をお祝いしました。